

## 大阪城公園で観察された生き物調査報告書 コース No.13

報告者:北川ちえこ

日時:2017年12月17日(日)10:00~17:00 晴れ

調査者:北川ちえこ、忍喜博、中谷憲一、(林耕太\*)、掘田サダ、榊元慶子、松川欣二(7名、\*エコボラ登録手続き中)、一般参加者8名

事務局:柳沼宣裕

コース:JR「大阪城公園駅」~太陽の広場東樹木林~市民の森~東外濠~においの森下遊歩道~南外濠~人工せせらぎ~大手門~修道館側南外濠六番櫓歩道~豊国神社東~内濠~梅林~青屋門~大阪城ホール・マップ No.2,3,4,5,6,8

以前「みどり生き物会議」で活動していた古い友人に出会い、大阪城公園の野鳥情報をいただきました。まだ、野鳥観察を続けておられるのだそうで懐かしく思いました。何年も調査しているのに出会いは久しぶりで、大阪城公園は広いなあと改めて感じました。今回の野鳥調査では、2羽のカラスがハイタカを追いかけしているのを目撃。カラスがちょっかいをかけているのではと教えてもらいました。1羽では一撃でやられてしまうので2羽という事でしたが、この日は他に1羽で追いかけられているのを見ました。ハイタカがさほど怒っていないのではとか。どちらもお腹を空かしていない時は遊ぶ気にでもなるのでしょうか。猛禽類を肉眼で見られたのはラッキーでした。半分朽ちかけたエノキではヤマトタマムシとヒラアシキバチの堀穴をたくさん見つけました。しかも、成虫の死骸まで入っていました。径5ミリ程度の穴近くで虫の単眼を見つけると言う榊元さんの好奇心が無ければ、ほじくことも無く、ついでにヤマトタマムシの穴もほじくらなかったでしょう。こんな奇跡のような体験ができ、調査冥利につきます。植物では毎年沢山の双葉で見ることのできるフラサバソウを、今回はあまり見かけませんでした。草刈後とはいえ、オランダミナグサやホトケノザといった冬越しする草も少なかったように思います。アオジソがこのような場所で見つかったのも謎でした。枯れかけたノブドウ?が、キカラスウリにも見え、スタッフの意見も分かれたので、家に持ち帰り調べましたが分かりませんでした。過去にキカラスウリの記録があるので、そうかもしれませんが決定打が無く今回は記録には入れませんでした。最後の梅林を調査している時に、高齢のスタッフがころぶという事故がありました。後日家族の方から、また活動に参加すべかりハビリを頑張っていると聞き安心しましたが、この意欲に感服すると共に、気がつけば自分も高齢になり、人ごとでは無いなあと気を引き締めました。友人との出会い、ハイタカやタマムシの発見、スタッフの事故、初めての経験はうれしい事もつらい事もありました。

植物、昆虫等虫類、鳥の状況を数字で表示します。出現種は植栽以外の記録です。

1:葉、卵 2:花、幼虫、幼鳥 3:果実、蛹 4:実生、成虫、成鳥 0:その他 植:植栽

※実生は150cmまでを4と表示しそれ以降は通常の状況番号とします。

※科名は新エングレー体系に従っているが、来年度 AGP 体系へ移行に伴い、変更になった科名は( )内に表記します。

京阪電鉄「京橋駅」~大阪城歩行者専用道

メッシュ No.523504322(300)

センダン科...センダン 3

動物...ハシブトガラス 4、ヒヨドリ 0 声、ムクドリ 4

メッシュ No.523504224(330)

大阪城歩行者専用道~ホテル・ニューオオタニ大阪

アブラナ科...マメグンバイナズナ 2,3

キク科...ウラジロチチコグサ 1、オオアレチノギク 1、



もと片町線の跡地に大きなセンダンが生えています。毎年たくさんの実をつけて鳥達の餌になっているようです。ハシブトガラスやヒヨドリやムクドリがきていました。171217 撮影 北川ちえこ

オニタビラコ 1、ノゲシ 1、ヨモギ 1  
 クスノキ科…クスノキ 4  
 サクラソウ科…シクラメン 2(植)  
 スイカズラ科…ハナツクバネウツギ 2(植)  
 スマレ科…サンシキスマレ 2(植)  
 ナデシコ科…ミドリハコベ? 1  
 ニレ科…アキニレ 4  
 バラ科…マルバシヤリンバイ 3(植)、  
 ユキヤナギ 1(植、マルバシヤリンバイ共に片町徳庵線  
 アメリカフウ並木の下)  
 ヒルガオ科…アオイゴケ 1  
 フウ科…アメリカフウ 4(片町徳庵線アメリカフウ並木の下)  
 動物…スズメ 4



アメリカフウの並木:今年の紅葉も、  
 いまいちでした。171217 撮影 北川ちえこ

メッシュ No.523504222 (358)  
 ホテル・ニューオオタニ大阪～大阪城新橋北側  
 キク科…ヒメジョオン 1、ヨモギ 1  
 タデ科…アレチギシギシ 1  
 動物…オオバン 4

大阪城新橋南側～大阪城公園駅  
 イネ科…エノコログサ 3(立枯れ)  
 カタバミ科…オッタチカタバミ 1、ムラサキカタバミ 1  
 キク科…セイタカアワダチソウ 2、マリーゴールド 2(植)  
 スマレ科…サンシキスマレ 2(植)  
 ヒユ科…ケイトウ 3(植、立枯れ状態)  
 動物…ハシブトガラス 4、ムクドリ 4



本日は晴天。JR 大阪城公園駅歩道橋上で集合  
 171217 撮影 梶元慶子

太陽の広場東側樹林  
 アカネ科…ヘクソカズラ 3、ヤエムグラ 1  
 アブラナ科…マメグンバイナズナ 2,3  
 イネ科…エノコログサ 3(立枯れ)、チヂミザサ 3(多い)、  
 メリケンカルカヤ 3  
 イラクサ科…ヤブマオ 1  
 オオバコ科…オオイヌノフグリ 1、オオバコ 1  
 カタバミ科…カタバミ 2、ムラサキカタバミ 1  
 キク科…ウラジロチチコグサ 1、オオアレチノギク 1、オニタビラコ 2、コセンダングサ 2,3、セイヨウタンポポ 2、  
 タンポポ sp1、ノゲシ 1、ヒメムカシヨモギ 3、ヨモギ 1  
 キツネノマゴ科…キツネノマゴ 2  
 クスノキ科…クスノキ 1  
 シソ科…ヒメオドリコソウ 1  
 ナデシコ科…ミドリハコベ 1  
 ニレ科…アキニレ 4  
 セリ科…ヤブジラミ 1  
 タデ科…アレチギシギシ 1、イヌタデ 3  
 ツツラフジ科…アオツツラフジ 1  
 ナス科…イヌホオズキ 2,3、ワルナスビ 3  
 バラ科…ヤブヘビイチゴ 1,2



今年は新聞に載ったとかで一般参加の方が例年より  
 多く参加されました。親子も含めたりピータもおられ嬉  
 しい調査でした。171217 撮影 北川ちえこ

ヒガンバナ科…ノビル 1

ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1,2,3

マツ科…ヒマラヤスギ 1(植、雄花が沢山落ちていた)

マメ科…アレチヌスビトハギ 1、カラスノエンドウ 1

動物…アトリ 4、カワウ 4、カワラヒワ 4、コゲラ 0 声、シジュウカラ 4、スズメ 4、ドバト 4、ハクセキレイ 4、ハシブトガラス 4、ヒヨドリ 0 声、4、アブラゼミ 0 羽化殻、オオモンシロナガカメムシ 4、クスベニヒラタカスミカメ 40(食痕)、クマゼミ 0 羽化殻、サルスベリフクロカイガラムシ 4、タカラダニの一種 4、ツヤアオカメムシ 4、トビイロケアリ 4、ハナバエの一種 4、ハラビロカマキリ 4



紅葉が落葉し始めて明るい森になっていました。  
171217 撮影 榎元慶子



キツネノマゴ 171217 撮影 榎元慶子

メッシュ No.523504124(386)

太陽の広場東側樹林～市民の森

アカネ科…ヘクソカズラ 2、ヤエムグラ 1

アブラナ科…マメゲンバイナズナ 2

イネ科…シマスズメノヒエ 3、ネズミノオ 3、メリケンカルカヤ 3

オオバコ科…オオバコ 1

カタバミ科…カタバミ 1

キク科…ウラジロチチコグサ 1、オニタビラコ 1、  
ツブキ 2(植)、ヒメジョオン 1、ヒメムカシヨモギ 3、  
ヨモギ 1

キツネノマゴ科…キツネノマゴ 2

キョウチクトウ科…ツルニチニチソウ 1(植)

シソ科…アオジソ 3、ヒメオドリコソウ 1

タデ科…イタドリ 3(立枯れ)、イヌタデ 3

ツバキ科…カンツバキ 2(植)

ツユクサ科…ツユクサ 1

ヒガンバナ科…スイセン 1、ヒガンバナ 1、ノビル 1

ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1

マメ科…カラスノエンドウ 1、シロツメクサ 1

動物…アトリ 4、カワラヒワ 4、シジュウカラ 4、シロハラ 4、  
スズメ 4、ドバト 4、ハクセキレイ 4、ハイタカ 4、ハシブトガラス 4、  
ヒヨドリ 4、メジロ 4、チャイロクチブトカメムシ 4、  
ナカボシカメムシ 4、ハエの一種 4、ホソヒラタアブ 4、  
ヨコヅナサシガメ 2、モリチャバネゴキブリ 2,4、アシダカグモ 4、  
キセルガイの一種 4



ヤブヘビイチゴ:葉だけではヘビイチゴと見分けにくかったのですが、花が咲いていたおかげでヤブヘビイチゴと分かりました。171217 撮影 北川ちえこ



ツヤアオカメムシが幹のくぼみでじっとしていました。171217 撮影 榎元慶子



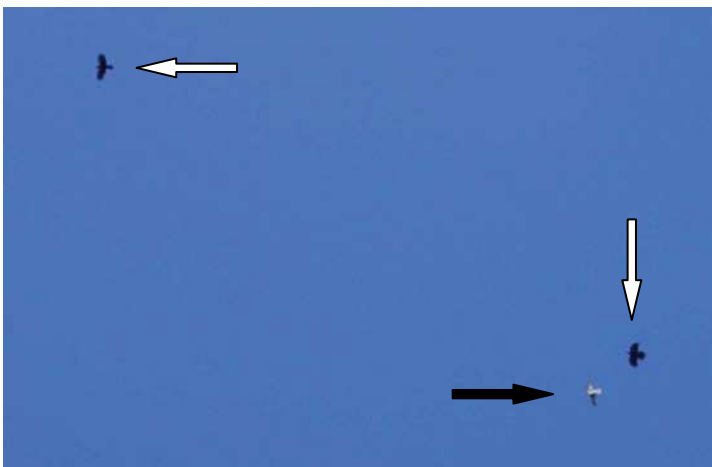
ヤブマオ 171217 撮影 榎元慶子



ナカボシカメムシ  
171217 撮影 榎元慶子



一瞬何の花かと思いましたがよくよく見るとアオジソでした。なぜこんな所に生えていたのでしょうか。171217 撮影 北川ちえこ



カラス(白矢印)2羽がハイタカ(黒矢印)にちょっかいを仕掛けて、カラスが嫌がりつつどンドン上空へ。171217 撮影 榎元慶子



大阪城公園駅では本当に沢山の人の見ましたが、この調査地ではほとんど見当たりません。  
171217 撮影 北川ちえこ

### 東外濠～においの森上り階段口

- アカネ科…ヘクソカズラ 1,3、ヤエムグラ 1
- イネ科…エノコログサ 3,3(立枯れ)、チヂミザサ 3、メヒシバ 3
- カタバミ科…カタバミ 1
- カヤツリグサ科…マスクサ 3
- キク科…ウラジロチチコグサ 1、オニタビラコ 2、コセンダングサ 3、  
セイトカアワダチソウ 2、セイヨウタンポポ 2、タンポポ sp1、  
ノゲシ 1、ヒメジョオン 1、ヒメムカシヨモギ 3、
- キツネノマゴ科…キツネノマゴ 3
- タデ科…イタドリ 1,3
- ツヅラフジ科…アオツヅラフジ 1
- ツユクサ科…ツユクサ 1
- ベンケイソウ科…メキシコマンネングサ 1
- ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1
- ヒガンバナ科…ノビル 1
- ブナ科…アラカシ 3(植)
- マメ科…アレチヌスビトハギ 1、カラスノエンドウ 1、シロツメクサ 1
- 動物…オオバン 4、キンクロハジロ 4、ヒドリガモ 4、ハシビロガモ 4、ヒドリガモ 4、ユリカモメ 4



道路一つ渡ると、人が増えます。みんなハイタカがカラスに追いかけてられているところを見上げています。171217 撮影 北川ちえこ

においの森東下歩道

- アカネ科…ヘクソカズラ 1,3、ヤエムグラ 1
- イネ科…エノコログサ 3(立枯れ)、チヂミザサ 3(群生)、  
メリケンカルカヤ 3
- ウリ科…キカラスウリ 1
- オオバコ…オオバコ 3
- オシダ科…ヤブソテツ sp1
- オシロイバナ科…オシロイバナ 1
- カタバミ科…カタバミ 1
- キク科…オオアレチノギク 3、オニタビラコ 1、  
セイタカアワダチソウ 2、ヒメムカシヨモギ 3、ヨメナ 1、  
ウラジロチチコグサ 1、オニタビラコ 1、  
コセンダングサ 2 ノゲシ 1、ヨモギ 1
- キツネノマゴ科…キツネノマゴ 2,3
- タデ科…イタドリ 1,3、イヌタデ 3
- ツツラフジ科…アオツツラフジ 1
- ツユクサ科…ツユクサ 1、ヤブミョウガ 3
- ナス科…クコ 1
- ニレ科…アキニレ 4
- ヒガンバナ科…ノビル 1
- ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1,2,3
- バラ科…ヘビイチゴ 1
- マメ科…アレチヌスビトハギ 1、カラスノエンドウ 1、クズ 1
- 動物…アオジ 4、カワラヒワ 4、スズメ 4、ジョウビタキ 4、  
ハシブトガラス 4、ヒヨドリ 4、メジロ 4、  
クロスジホソサジヨコバイ 4、ハチの一種 4



水面に近づくと、何くれるの？とばかりに  
まっすぐにこちらに寄ってきたカルガモ(左)と  
キンクロハジロ(右)。人に頼り過ぎ！  
東外濠 171217 撮影 榎元慶子



においの森東通路は以前から鳥の観察場でしたが、樹木が伐採されて明るくなり、鳥も余り来なくなりました。171217 撮影 北川ちえこ



この小道は伐採が進み明るい林に。  
フェンス際のヤブミョウガは今年も出ていました。  
171217 撮影 榎元慶子

においの森東南側、ノースロップの森南側

- イネ科…エノコログサ 3、カモジグサ 3、コツブキンエノコロ?3、ネズミノオ 3
- キク科…ウラジロチチコグサ 1、セイタカアワダチソウ 1、ヨモギ 1
- ナデシコ科…オランダミミナグサ 1
- マメ科…アレチヌスビトハギ 1、カラスノエンドウ 1、ヤブマメ 1
- ムラサキ科…キュウリグサ 1
- 動物…アカハネオンブバッタ 4、ヒメクダマキモドキ 4、モリチャバネゴキブリ 4



ウラジロチコグサが壁面緑化のように横向きに生えていました。171217 撮影 北川ちえこ



調査する人は興味がまちまちで、多人数になると、どうしても分散してバラバラになってしまいます。事務局の追立てなく…171217 撮影 北川ちえこ

メッシュ No.523504123 (385)

南外濠

- オオバコ科…オオバコ 1
- カタバミ科…カタバミ 1、
- イネ科…エノコログサ 3、ネズミノオ 3(立枯れ)
- キク科…オニタビラコ 2、セイタカアワダチソウ 1、ダントボロギク 1、ヒメジョオン 1、ヨモギ 1
- クマツヅラ科…ヒメイワダレソウ 1
- バラ科…ジュウガツザクラ 2(植)、シモツケ 2(植)
- マメ科…カラスノエンドウ 1、シロツメクサ 2、スズメノエンドウ 2
- 動物…オオバン 4、キンクロハジロ 4、コガモ 4、ハクセキレイ 4、ヒドリガモ 4、ホシハジロ 4

メッシュ No.523504121 (410)

南側・においの森

- 動物…セイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシ 4

メッシュ No.523504123 (385)

人工せせらぎ～教育塔

- アブラナ科…イヌガラシ 2、オランダガラシ 1
- イネ科…ジュズダマ 3、ヨシ 3
- アシボソ 3、エノコログサ 3(立枯れ)、
- シマスズメノヒエ 3、ネズミノオ 3(立枯れ)
- オモダカ科…サジオモダカ？ 1
- カタバミ科…カタバミ 1
- カヤツリグサ科…コゴメガヤツリ 3
- キク科…アメリカセンダングサ 3、オニタビラコ 2
- セイヨウタンポポ 2、セイタカアワダチソウ 1、ヨモギ 1
- シソ科…ヒメオドリコソウ 1
- セリ科…セリ 1
- タデ科…エゾノギシギシ 1、ミゾソバ 1
- ツバキ科…サザンカ 2(植)
- バラ科…シモツケ 2(植)
- ヒガンバナ科…ノビル 1
- ヒユ科…ツルノゲイトウ 1
- マメ科…シロツメクサ 1



南外濠の南側「あじさい・うつぎ園」の水辺(人工せせらぎ)。サジオモダカが水面いっぱい。奥の矢印あたりはホテイアオイか。特定外来アブラ・クリスタータ交雑種とみられるアイオオアカウキクサは、今年も見られず。171217 撮影 榎元慶子

ミズアオイ科…ホテイアオイ?1

動物…カワセミ 4、スズメ 4、ツグミ 4、メジロ 4、ゴマダラチョウ 2(6 頭)

メッシュ No.523504121 (410)

人工せせらぎ～教育塔

イネ科…ジュズダマ 3

キク科…セイタカアワダチソウ 1

セリ科…セリ 1

タデ科…エゾノギンギシ 1

動物…アオサギ 4

メッシュ No.523504114 (384)

西外濠

動物…カルガモ 4

メッシュ No.523504212 (356)

西外濠

動物…カイツブリ 4、コガモ 4

メッシュ No.523504221 (357)

西外濠

動物…キンクロハジロ 4、ハクセキレイ 4

メッシュ No.523504123 (385)

大阪城本丸前広場池

動物…アオサギ 4、カルガモ 4、コサギ 4

南外濠～大手門～修道館

アサ科…エノキ 3

アブラナ科…マメグンバイナズナ 3

イネ科…アキメヒシバ 3、オヒシバ 3、スズメノカタビラ 3、チヂミザサ 3

オオバコ科…オオバコ 1

カタバミ科…カタバミ 2

キク科…アキノノゲシ 1、ウラジロチチコグサ 1、  
オニタビラコ 1、ノゲシ 1、ノボロギク 1、ヨモギ 1

キツネノマゴ科…キツネノマゴ 3

シソ科…クサギ 3、ホトケノザ 1

タデ科…イヌタデ 3

ツバキ科…サザンカ 2(植)

ナデシコ科…オランダミミナグサ 1

ヒガンバナ科…ノビル 1

ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1

マメ科…カラスノエンドウ 1、シロツメクサ 1

ムラサキ科…キュウリグサ 1

動物…オオバン 4、カイツブリ 4、カワウ 4、  
キンクロハジロ 4、スズメ 4、ドバト 4、ヒドリガモ 4、  
ホシハジロ 4、ヨシガモ 4、ゴマダラチョウ 2(エノキ 1:1 頭)



クサギの実:濠の石垣のすき間から生えていました。

171217 撮影 北川ちえこ



エノキ 1:ゴマダラチョウ幼虫最初の調査エノキです。  
見つけ名人高橋さんが最初の 1 頭を見つけました。

171217 撮影 北川ちえこ



ゴマダラチョウ幼虫 No.1: 多聞櫓横石段上のエノキ

171217 撮影 梶元慶子



エノキ 1: まだたくさんの実が残っていました。  
171217 撮影 北川ちえこ



ゴマダラチョウ幼虫を探しています。  
171217 撮影 北川ちえこ

六番櫓堀歩道～豊国神社東側

- アカバナ科…メマツヨイグサ 1
- イネ科…アキノエノコログサ 3、エノコログサ 3,3(立枯れ)、シマスズメノヒエ 1、ネズミノオ 3(立枯れ)、メリケンカルカヤ 3
- カタバミ科…ムラサキカタバミ 1
- キク科…アキノノゲシ 2、ウラジロチチコグサ 1、コセンダングサ 2、セイタカアワダチソウ 1、ヨモギ 1
- クマツヅラ科…アレチハナガサ 2
- セリ科…ヤブジラミ 1
- ダイダイキノリ科…ツブダイダイゴケ 1
- タデ科…スイバ 1
- ニレ科…アキニレ 4
- ヒガンバナ科…ノビル 1
- ヒルガオ科…アオイゴケ 1
- ベンケイソウ科…マンネングサ sp2
- ホルトノキ科…ホルトノキ 3
- マメ科…アレチヌスビトハギ 3、カラスノエンドウ 1、シロツメクサ 1
- 動物…アオジ 4、アトリ 4、ウグイス 4、エナガ 4、オオタカ 4、キクイダタキ 4、キジバト 4、ジョウビタキ 4(雌)、シロハラ、ツグミ、ハシボソガラス 4、ヒヨドリ 4、メジロ 4、オカダンゴムシ 4、ゴマダラチョウ 2(エノキ 2:1 頭、エノキ 3:1 頭)、ヒラアシキバチ 4(死体, エノキ 4 に)、モリチャバネゴキブリ 2、ヤマトタムシ 4(死体, エノキ 4 に)、アリグモの一種 4、キンイロエビグモ 4(エノキ 4 に)、ナメクジ 4



六番櫓から修道館裏の道は、下草が刈り取られ、落ち葉もほとんど飛ばされて、歩きやすくなった代わりに、見どころが減ったような気がしました。  
171217 撮影 榎元慶子

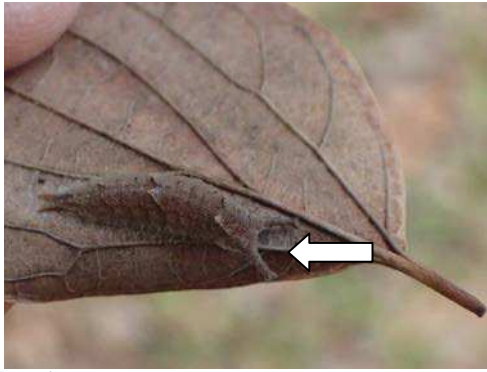


エノキ 2: ここではりピータの男性が 1 頭ゲット  
171217 撮影 北川ちえこ



わずかに幹の根元に残った落ち葉に、ゴマダラチョウ幼虫 No.2 が見つかりました。171217 撮影 榎元慶子





ゴマダラチョウ幼虫 No.3 は豊国神社裏のエノキ3の根元にいました。171217 撮影 榎元慶子

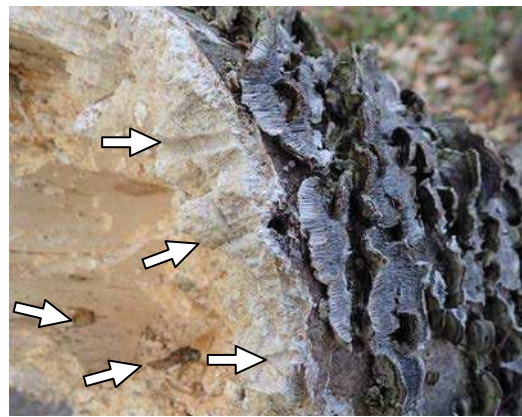


サクラの幹に白いウメノキゴケのなかまと黄色のダイダイゴケのなかまと思われる地衣類がついていました。171217 撮影 榎元慶子



エノキ4: 半分以上は枯れていました。枯れた木肌には虫の穴がたくさんありました。完全に枯れていないので伐採されずに残ったのでしょうか。それともタマムシの穴と知って残されたのでしょうか。それなら嬉しいのですが。

171217 撮影 北川ちえこ



枯れた枝にキノコがついていた枯れた枝の断面に、いくつもの掘り進んだような、菌の埋まったような跡を発見し、それをきっかけに...

171217 撮影 榎元慶子



枯れたエノキの幹表面にあいた孔は掘られた木屑か糞を養分に菌が栓をしたように...

171217 撮影 榎元慶子



このエノキの表面には5~7mm ぐらいの丸い孔が無数に開いていたので、中を点検すると...

171217 撮影 榎元慶子



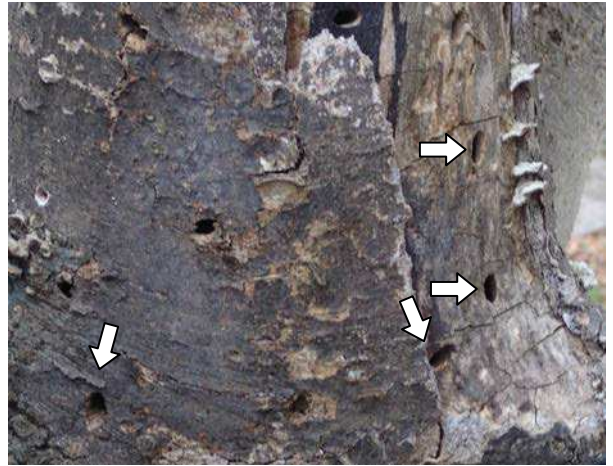
なんかかわいい単眼3つと複眼2つ毛むくじゃらの顔！  
羽化したヒラアシキバチが幹表面まで孔をあけたのに、  
外に出る前に死んでしまった。171217 撮影 榎元慶子



次々見つかるヒラアシキバチ成虫の出そこない。  
なぜ同時に死んじゃったか。171217 撮影 榎元慶子



外に出ようとしていたヒラアシキバチの口は、  
苦しそうにも見えるが・・・ 171217 撮影 榎元慶子



ヒラアシキバチとは異なり、やや大きな楕円の孔は  
ヤマトタムシの脱出孔 171217 撮影 榎元慶子



下の棒は目印に刺したつまようじ。  
ヤマトタムシらしき、美しい光沢の翅が見えた。  
171217 撮影 榎元慶子



脱出孔から出ようとして、すぐに死んでしまったと  
思われるヤマトタムシ成虫。それはなぜ？  
171217 撮影 榎元慶子



豊国神社裏の枯れたエノキ 4 171217 撮影 柘元慶子

推察: せっかく幹の表面に脱出孔をあけて、さあ出ようとしたときに、次々にばたばた死んでしまったのはなぜか。

ヒラアシキバチは、胴長で黄と黒のいかにもスズメバチのような模様で、エノキの幹に産卵して木の材を食べて育てているそうです。羽化して幹から次々と孔をあけて成虫が飛び出し始めると、それを見た人が、「たいへんだ！ 蜂がたくさん出てきた！」と薬剤をかけたのではないかと。

しかもそのエノキには、ヤマトタマムシも羽化しようとしていたのに、とばっちりを受けてしまったのではないかと。

キノコや地衣類がたくさんついて、朽ちていく過程でも生き物の棲みかになっていた枯れたエノキを襲った事件。ヒラアシキバチはヒトに害を加えないというのに・・・ (柘元慶子)

### 内濠

- アカネ科…ヘクソカズラ 1
- カタバミ科…カタバミ 1
- キク科…コセンダングサ 1、タンポポ sp1、ナルトサワギク 2、ノゲシ 1、ヒメムカシヨモギ 3
- ニシキギ科…ツルウメモドキ 3(内濠ぎわに点在)
- ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1
- ベンケイソウ科…メキシコマンネングサ 1
- 動物…アヒル 4、カルガモ 4、ヒドリガモ 4

メッシュ No.523504221 (357)

### 内濠

- キク科…ヨモギ 1
- タデ科…スイバ 1
- ニシキギ科…ツルウメモドキ 3
- 動物…オオバン 4、オカヨシガモ 4、カワウ 4、ヒドリガモ 4

メッシュ No.523504222 (385)

### 梅林

- 動物…ハクセキレイ 4、ハシブトガラス 4

メッシュ No.523504124 (386)

### 梅林

- 動物…ゴマダラチョウ 2(エノキ 5:1 頭)

メッシュ No.523504221 (357)

### 梅林

- 動物…シロハラ 4、モズ 4、ゴマダラチョウ 2(エノキ 6:2 頭)

### 北外濠

- 動物…セグロカモメ 4



不明のマンネングサの仲間  
171217 撮影 北川ちえこ



特定外来のナルトサワギクが咲いていた。  
内濠東岸 171217 撮影 柘元慶子



ツルウメモドキの実がオレンジ色に。  
内濠東岸 171217 撮影 柘元慶子

メッシュ No.523504221 (358)

梅林・東外濠

動物…キンクロハジロ 4、ハシビロガモ 4、ハシボソガラス 4、ヒドリガモ 4、ホシハジロ 4、ユリカモメ 4、クロナガアリ 4、ヨコヅナサシガメ 2、ヨトウガ 2



ヨコヅナサシガメの幼虫が集まって越冬中  
171217 撮影 榎元慶子



梅林の中に降り立ったシロハラ  
171217 撮影 榎元慶子



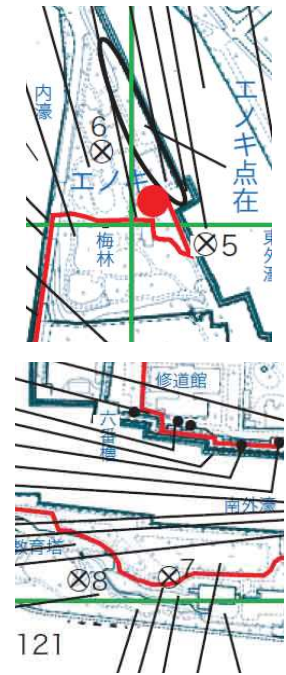
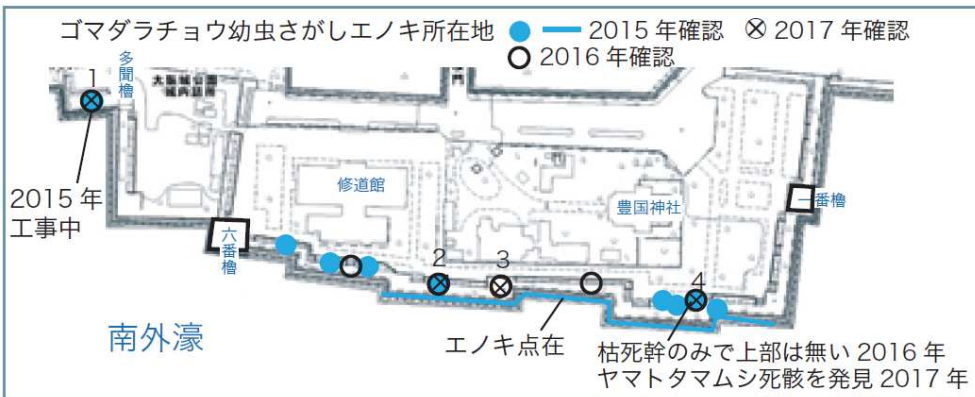
梅林のエノキ 5 で見つけたゴマダラチョウの幼虫 No.4 起こしちゃった。  
171217 撮影 榎元慶子



梅林の大きなエノキ 6 の下にいたゴマダラチョウの幼虫 No.5  
171217 撮影 榎元慶子



梅林の大きなエノキ 6 の下で見つけたゴマダラチョウの幼虫 No.6  
171217 撮影 榎元慶子



この日ゴマダラチョウ幼虫が見つかったエノキは多間櫓、豊国神社裏の No.1,2,3 で No.4 は、ヤマトタマムシとヒラアシキバチの孔が見つかったエノキを上図に示した。右は梅林の No.5,6 と南外濠の人工せせらぎの No.7,8 のエノキの位置。No.7,8 では 6 頭見付き、本文中の 6 頭とあわせて計 12 頭。

171217 図作成 北川ちえこ